

第3回 医療機器管理 WG 勉強会

2026年1月に第3回 医療機器管理 WG 勉強会『インシデントから学ぶ機器管理セミナー』を開催しました。

【協力施設】

船橋総合病院

勝田病院

津田沼中央総合病院

三郷中央総合病院

【勉強会内容】

- 透析機器の洗浄剤入れ間違い
- 透析・除水調整時の終了タイマー設定について
- 超音波診断装置
- 除細動器の不適切操作によるショック不良が起きた事例



確認漏れやアラームの見落とし、また機器の設定間違いなど、臨床工学技士が関わる医療機器関連のインシデントについて、上記4施設の事例をもとに勉強会を開催しました。

この勉強会を通して参加者へ臨床工学技士が関わるインシデントを身近に感じてもらい、事前確認や対応策・行動がイメージできるように、上記4施設でそれぞれ資料を作成しました。

今回の勉強会は臨床工学技士を対象としており、勉強会参加者の半数以上が1～2年目でした。

勉強会后、参加者にアンケートを実施すると結果は「事例や原因・対策が整理されていて、とてもわかりやすかった。」

「症例と改善点が具体的に示されていた点も理解しやすく、参考になった」という意見を多く頂きました。

一方で、内容がテーマから少し離れてしまう部分や、改善策にさらなる検討の余地があるのではとの意見もいただき、インシデントの見直しにも繋がりました。

運営についてはZOOMでの勉強会に不慣れだったため事前準備や操作確認が不十分でした。

今回の経験を活かして、今後の勉強会に活用していきたいと思います。

津田沼中央総合病院 河野 祥之 東海大学出身

